

もうやめてと思わずに読めないミステリ5篇

『汚れた手をそこで拭かない』

芦沢央著、文藝春秋、2020.9. 2F図書(913.6//A92)



帯に書かれた「もうやめて」、この本にぴったりの言葉です。読み終えたと思ったら、三話目冒頭からつぶやいてしまいました……
もうやめて

紹介者：佐々木



2/22 (火) ~ 3/11 (金)、城西大学水田美術館にて「震災後10年のいま、これから」と題した展示会を開催。図書館でも関連本を展示しています。

発行：城西大学水田記念図書館
350-0295 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp
埼玉県坂戸市けやき台1-1 FAX:049-286-8126 URL: https://libopac.josai.ac.jp/
P.1 巻頭言 P.2 2021年度図書館の記録 P.2 2021年度ベスト貸出アワード
P.4 図書館員のおすすめ、インフォメーション

Book Mark

2022.3 vol.150

数学の本

数理・データサイエンスセンター センター長 大島 利雄

メソポタミアに起こった古代文明は、出土された粘土板に書かれた楔形文字の解読が20世紀以降進み、明らかにされてきています。紀元前2300年頃の粘土板からは既に三平方の定理を知っていたことがうかがわれます。紀元前16~20世紀の古バビロニア時代の計算問題集では60進法が用いられ、連立一次方程式や高次方程式に帰着される問題が多く含まれています。粘土板に書かれた「本」ということで現在まで伝わっています。三平方の定理は、紀元前6世紀にピタゴラス派を興したギリシアの数学者の名を冠してピタゴラスの定理とも呼ばれます。古代ギリシア数学の集大成は紀元前3世紀頃の13巻からなる「ユークリッド原論」で、現代数学における定義、公理、定理、論証の形を取っていて、西洋の書物では聖書に次いで世界中で読まれてきた本と評されています。一方、当初パピルスに記されたため、原書などの資料は現存せず、ユークリッド自身の関与などについても不明確な部分が多いようです。

大学の数学科では、4年生になると指導教員のもとで本を選び、輪講形式での学修が多いようです。100年以上続く伝統ですが、今で言うアクティブラーニングの典型例です。50年ほど前のこと、私ともう一人の学生、指導教員と助教という構成になりました。選んだ本は、その当時の微分方程式論で競って研究されていた到達点の一つの「基本原理」にまとめられることを示した洋書(英語)で、その証明も含め初めて全貌が明らかにされた、というものでした。序文は読んでも誰も正確な理解ができなくて、まずドイツ語の論文を薦められ、分からないながらも最初にそれを読みました。「基本原理」は本の100ページ目あたりに書かれていて、それまでの章はその原理に至るための証明の積み重ねです。それが適用されることを示すのにさらに100ページが費やされ、応用も含めると500ページほどの本でした。特別高度な数学概念は使われていなかったのでも読むことはできました。しかしながら、順に出てくる命題を理解するため、その証明を読むと記号の間違いが1ページに数カ所というように、ミスが沢山ありました。それを修正すると証明がどうもおかしい。どう直すかを知るために命題を読み直すと、それもおかしい。反例ができる。その命題の修正のためには、それが使われる次の章を読まなくてはならない。この連続が「基本原理」に達するまで続きました。全力を傾けて読み、応用のあたりに進んだ頃には、真の理解が進みました。示せなかったと記してあった、より一般の結果も著者のやり方で解決できることも分かりました。この本をここまでじっくり読んだのは世界中で私一人であることを後に知りました。学生時代だからこそできたことでもあります。

本は著者が考えや主張を伝える道具ですが、伝達手段である文章や絵などの表面の部分のみでなく、著者の真の意図を読みとることが肝要なことを学びました。文章を書くのが苦手な自分が本を書いてみると、大変な労力が必要で、完成後書き直したい部分が沢山できてきます。本を読んで理解できた、とは、読み終えて自分がその本を書いたとすると、その本以上のものが書けることだ、と私は考えています。教員になってからの学生のセミナーでは、本の間違いや不十分な点に気づくかどうかで、理解の度合いが明確に分かることに気づきました。間違いの多い本の方が真の理解に役立ちます。会話やインターネットの記事などについても同様で、相手がどうしてそのようなことを述べているか、立場の違ういろいろな相手になりきって考えることが理解のために重要であり、失言や筆が滑った部分から理解が深まることもあります。



父母後援会寄贈雑誌 2022年度 新規購入雑誌決定!

2021年11月に、2022年度新規購入雑誌の投票が行われ、5誌が決定しました。3月から順次棚に置かれます。父母後援会寄贈雑誌は館内利用ですので、図書館でゆっくりお読みください♪



新しく買う雑誌

FUDGE

声優グランプリ

anan

POPEYE

CG car graphic

現在所蔵している雑誌	Mono : モノ・マガジン 週刊ベースボール 週刊新潮	Pen : high quality magazine Nonno : ノンノ Fine boys	陸上競技マガジン 小説tripper NHKきょうの料理ビギナーズ
ユリイカ : 詩と詩論	週刊文春	Oz magazine : オズマガジン	Brutus = ブルータス
Aera = アエラ	サンデー毎日	Tarzan	キネマ旬報
Number : sports graphic	週刊金曜日	Cycle sports = サイクルスポーツ	日本映画navi
オレンジページ	サッカーダイジェスト = soccer digest	Cut : international interview magazine	美人百花 3分クッキング
NHKきょうの料理	Smart : スマート	週刊朝日	Mina : ミーナ
ダ・ヴィンチ	月刊陸上競技	Rockin' on. 増刊, Rockin' on Japan	Switch
National geographic = ナショナル ジオグラフィック	アニメディア	月刊Moe	ねこ : ねことこちよく暮らす
Newsweek : the international newsmagazine = ニュースウィーク	月刊バスケットボール	Ray = レイ	Can cam
Men's non・no = メンズノンノ	World soccer digest : just have fun with football = ワールドサッカーダイジェスト	現代思想	Disney fan
		歴史人	Wan : 犬と暮らす毎日

卒業を迎える皆さんへ

卒業式で配布される同窓会会員証をカウンターへお持ちください。卒業後も本を借りられる利用者カードを発行します。

※新型コロナウイルス対応のため、開館状況については事前にHPをご確認ください。



数学図書室が移動します

数学図書室はJOSAI HUB (23号館) 5階に移動します。それに伴い、1号館数学図書室は3/15 (火) ~ 3/31 (木) まで利用できません。



2021年度の図書館を振り返ってみました

P.2 2021年度図書館記録

📅 カレンダーは図書館HPをご覧ください。

📖 図書館HP <https://libopac.josai.ac.jp/>

🐦 図書館Twitter https://twitter.com/lib_josai

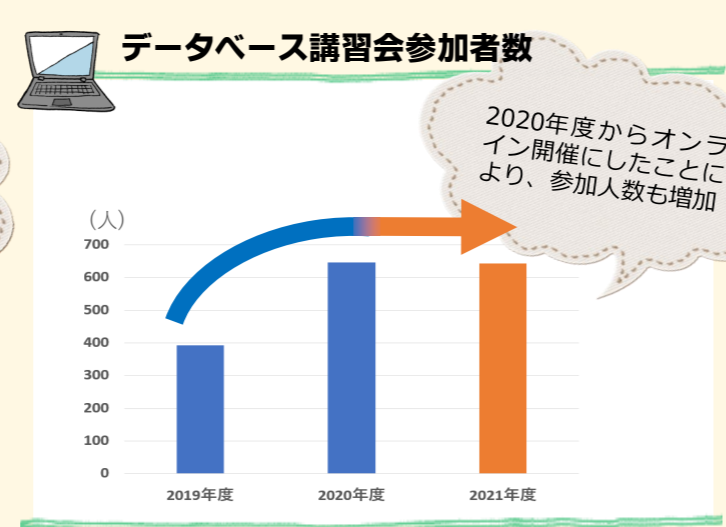
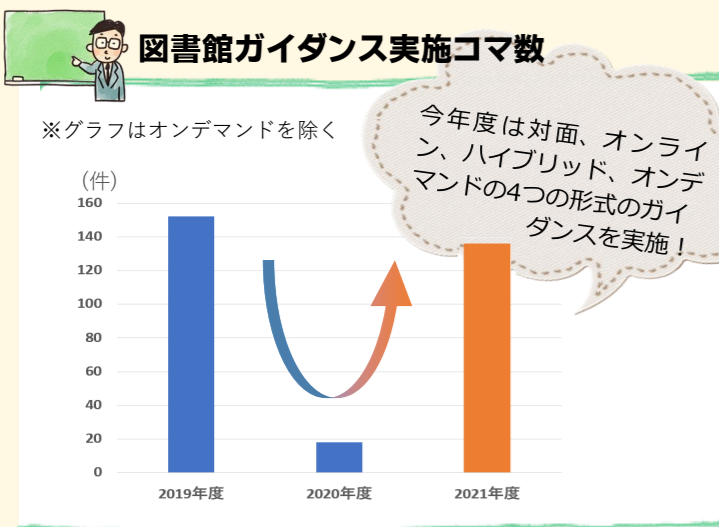
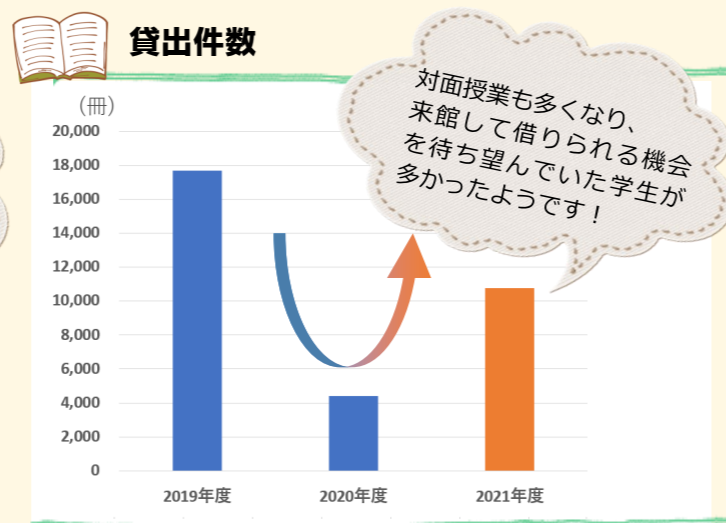
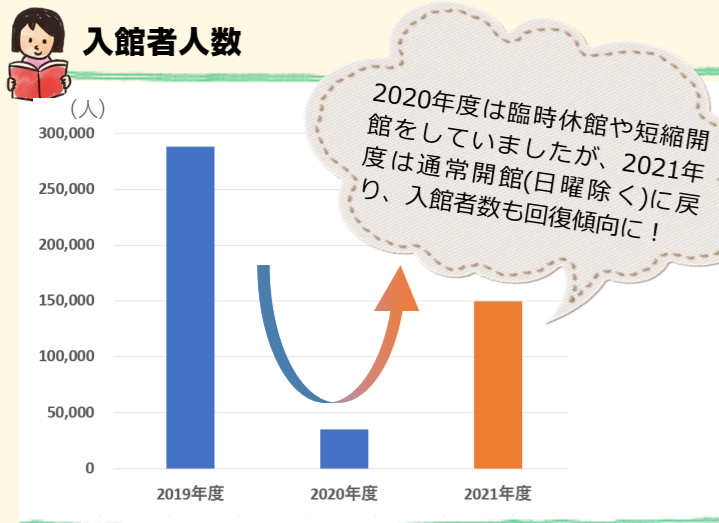
🐱 オンライン相談やってるよ → <https://bit.ly/3arFqnJ>

2021年度図書館の記録

コロナ禍2年目を振り返る

コロナ禍前の2019年度、コロナ禍1年めの2020年度と今年度の図書館利用の記録を比較しました。休館やオンライン授業が続いた2020年度に比べ、対面授業が再開された2021年度の図書館利用は回復傾向にあります

※2021年4月～2022年1月統計



展示

月別展示:	7回実施	貸出数 314冊
ミニ展示:	39回実施	貸出数 552冊
COMICUL展示:	4回実施	貸出数 73冊

COMICUL

数理・データサイエンス図書

イベント

学生選書ブックハント:	2回実施	選書数 328冊
研究倫理講演会:	2回実施	参加者 190名
出版社講演会:	1回実施	参加者 116名
ビブリオバトルin城西:	6名発表	視聴者 79名
ライブラリーラウンジ:	2回実施	参加者 38名

学習スペース

グループ学習室:	予約利用 442件
ラーニングcommons:	授業予約利用 267件

2021年度ベスト貸出アワード

※2021年4月～2022年1月統計

学生貸出数ランキング

1	109冊	Sさん	理学部化学科 3年
2	100冊	Aさん	現代政策学部 2年
3	96冊	Sさん	現代政策学部 1年
4	94冊	Kさん	薬学部薬学科 2年
5	87冊	Kさん	薬学部医療栄養学科 3年

電子ブックLibrariE 貸出ベスト



ログインすると試し読みができます!

『就活BOOK2022 内定獲得のメソッド SPI 解法の極意』 マイナビ出版編集部著 マイナビ出版

図書館コーナー別 貸出ベスト

教員おすすめ図書



『スマホ脳』 (新潮新書) アンデシュ・ハンセン著; 久山葉子訳 新潮社 (491.371//H29)

学士力



『コロナ後の世界 : いま、この地点から考える』 筑摩書房編集部編; 小野昌弘 [ほか著] 筑摩書房 (304//O67)

COMICUL



『漫画君たちはどう生きるか』 吉野源三郎原作; 羽賀翔一 漫画 マガジンハウス (159.5//Y92)

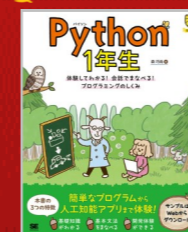
文学賞



『かがみの孤城』 辻村深月著 ポプラ社 (913.6//Ts44//本屋大賞)

分野別 貸出ベスト

情報



『Python1年生: 体験してわかる! 会話でまなべる! プログラミングのしくみ』 森巧尚著 翔泳社 3F図書(007.64//Mo45)

歴史



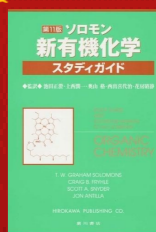
『銃・病原菌・鉄: 一万三〇〇〇年にわたる人類史の謎(上・下)』 ジャレド・ダイアモンド著; 倉骨彰訳 草思社 3F図書(204//D71//1・2)

社会科学



『入門証券市場論』 第3版補訂 金江廣志編 有斐閣 3Fシラバスルーム(338.15//Ka31)

自然科学



『ソロモン新有機化学・スタディガイド』 T.W. Graham Solomons [ほか著] 廣川書店 3F図書(437//So34)

スポーツ



『筋肉をつくる食事・栄養パーフェクト事典: 体づくり・筋肥大から体脂肪低減まで』 岡田隆, 竹並恵里監修 ナツメ社 2F図書(780.19//O38)

レポート作成



『よくわかる卒論の書き方』 (やわらかアカデミズム「わかる」シリーズ) 白井利明, 高橋一郎著 ミネルヴァ書房 2F図書(816.5//Sh81)

コミュニケーション



『人は話し方が9割: 1分て人を動かし、100%好かれる話し方のコツ』 永松茂久著 すばる舎 3F図書(361.454//N15)

レシピ



『力尽きレシピ』 犬飼つな著 光文社 3F図書(596//I59//1)